

特別講演のご案内

第182回全国大会では、「語り部によるお話 東日本大震災から学ぶ ～復興を支える人のつながり～」をテーマとした特別講演を下記の通り企画いたしました。

2011年3月11日の東日本大震災の被害から12年、被災地の公共インフラは応急復旧段階から本格復旧・復興へと移行、進展し、現在は、産業再生を図るためのインフラ整備の一層の強化が進んでいます。この段階へ至るまでの道のりは長いものであり、復興の成果が表れてきている一方、年月の経過とともに、記憶は薄れつつあります。

今回は、震災の記録を後世に残すべく、語り部から皆様へ災害の状況を視覚的にお伝えすることで命の大切さをお伝えしたいと考えました。

同時に被災から復興を遂げた企業をお迎えし、企業のそれまでの道のり、その後の防災、BCP対策など講演いただきます。事業継続の為の備えなど参加者の皆様に参考としていただければ幸いです。

日時： 令和5年10月21日(土) 14:00～17:00

場所： ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールA

郡山市南二丁目52番地

【プログラム】

第1部 14:00～15:00

司会 東北支部長 平塚貞人氏

特別講演

語り部 渡辺 好様によるお話

東日本大震災から学ぶ ～復興を支える人のつながり～

— 15分間休憩 —

第2部 15:15～17:00

各社による東日本大震災の被害と報告

1. 東日本大震災から学んだ安全対策と事前準備の必要性

福島製鋼株式会社 遠藤 裕太氏 15:15～15:45

2. 福島ロボットテストフィールドの4年間のあゆみと今後について

福島イノベーション・コースト構想推進機構 若井 洋氏 15:45～16:15

3. 東日本大震災を越えて

及源鑄造株式会社 及川久仁子氏 16:15～16:45

4. 質疑応答 16:45～17:00